

- 自ら学ぶ生徒
- 正しく行動する生徒
- 健康でたくましい生徒



平成30年6月18日(月)発行
【発行責任者】郡山市立富田中学校長 熊坂 洋

手をたずさえて

激戦の連続でした!!粘り強い戦いがたくさん見られました!

男子バスケ、女子卓球(団体、個人ダブルス)、男子テニス、女子剣道個人 県大会出場!!

県中地区中学校体育大会終わる 6/13(水)・14(木)

どの競技も激戦の連続でした。男子バスケは、決勝で郡山三中と対戦。さすが試合巧者の三中は富中対策を講じてきました。主力選手のケガ等でベストな状態でなかった中、選手達は激しい競り合いを戦い抜き、延長戦の末、見事優勝を勝ち取ることができました。女子卓球も、1日5試合という厳しい戦いを勝ち抜き、見事2位となりました。個人ダブルスでも松本・岡ペアが第3位に輝きました。クラブチーム所属の生徒が勢力を振るう中、富中卓球部の頑張りの特筆すべきものです。男子ソフトテニスは、市大会で敗れた郡山一中と準決勝で対戦、3対0で快勝しリベンジを果たすことができました。女子剣道では、団体戦では県大会出場をもう一步のところまで逃しましたが、個人戦では松山さんが強敵の安積中の一人を破り第3位となりました。県大会に進むことはできませんでしたが、女子ソフトテニス、男子剣道も本当によく頑張りました。応援生徒も力沸き立つ立派な応援でした。



激戦の足跡

【男子バスケットボール】第1位 県大会出場

3年：上野龍信、神山湧紀、羽賀良樹、富永常心、穂積京佑、長野恵大、本田優人、安齋 涼、岩崎海斗、岡本大雅、2年：鈴木凌大、鈴木陽斗、水口颯太、渡邊空雅、小石川幸生

1回戦 VS 常葉 88-30 勝利、準決勝 VS 郡山七 64-37 勝利
決勝 VS 郡山三 67-63 勝利



【男子ソフトテニス】第3位 県大会出場

3年：大和田龍斗、佐藤竜郎、千葉陸士、伊藤優寿、石原優斗、降矢晃大、扇谷陽空、國分拓夢

《団体》1回戦 VS 船引南 2-1 勝利、準々決勝 VS 郡山一 3-0 勝利
準決勝 VS 須賀川二 0-2 惜敗

《個人》伊藤優寿・國分拓夢ペア、降矢晃大・大和田龍斗ペア 2回戦惜敗



【女子ソフトテニス】

3年：長谷川 凜、福江菜々花、武藤由奈、本田志乃、円谷 結、七海詩音、渡辺莉子、矢吹里桜奈

《団体》1回戦 VS 船引 1-2 惜敗

《個人》長谷川凜・七海詩音ペア 1回戦惜敗

【女子卓球】第2位 県大会出場

3年：松本 凜、赤沼みどり、吉田紅葉、岡さくら、白石七瀬、鈴木由紀菜、吉成花音、小林未羽

《団体》1回戦 VS 長沼 3-0 勝利、2回戦 VS 船引 3-2 勝利 準々決勝 VS 須賀川二 3-1 勝利
準決勝 VS 三春 3-0 勝利、決勝 VS 郡山二 1-3 惜敗

《個人シングルス》赤沼みどり 2回戦惜敗

《個人ダブルス》松本 凜・岡さくらペア 第3位 県大会出場、

吉田紅葉・鈴木由紀菜ペア 2回戦惜敗 遠藤彩香・佐久間あかりペア 1回戦惜敗



【男子剣道】

3年：影山 滝、伊藤悠岐、佐久間魁皇、服部太陽、小松尊大、服部匠真、三次凧冴

《団体》予選リーグ VS 小野 1-3 惜敗、VS 安積 0-3 惜敗

《個人》影山 滝 2回戦惜敗



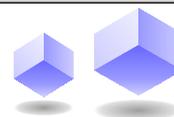
【女子剣道】

3年：鳥井真菜、松山琴香、小田柚羽、太田亜夢、石原菜々恵、佐久間美空、2年：伊東 凜

《団体》予選リーグ VS 船引南 2-0 勝利、VS 郡山一 0-2 惜敗

決勝トーナメント 準々決勝 VS 安積 1-3 惜敗

《個人》松山琴香 第3位 県大会出場 鳥井真菜 2回戦惜敗



県中地区を戦い抜いて、そして県大会に向けて...

男子バスケットボール部は県中大会において優勝することができました。この勝利は、仲間はもちろん、これまで応援して下さった先生方や家族、地域のみなさんのおかげです。日々の練習の中で辛い事もたくさんありましたが、みんなで支え合って乗り越える事ができました。決勝では、自分達の弱点などを研究され、徹底マークされてしまい、延長戦までもちこまれましたが、焦らず1点1点を大事にし、いつも通りのプレーで一致団結し、接戦で勝ち抜く事ができました。県大会までの残り1ヶ月を大事にし、支えてくださる周囲への感謝の気持ちを忘れずに、県のタイトルも勝ち取ってきます。



(上野龍信)

県中大会に出場してみて、そこは団体戦メンバーだけでなく、女子卓球部全員で一致団結して戦った大会になりました。どの試合も決して楽な試合ではなく、どれもが苦しい試合でした。しかし、「この一本は自分のためだけでなく、チームが勝つための一本だ!!」という気持ちで試合に挑みました。苦しくなっても、仲間たちの声援が聞こえたり、「絶対県大会に行くんだ!!」という強い気持ちを全員がもって戦ったりして、結果第2位になり県大会出場を決めることができ本当によかったです。この大会では、全てよかったわけではなく、直さなければならぬことや反省点もたくさんあったので、県大会で悔しい気持ちにならないように、これからも練習に励んでいきたいです。(松本 凜)



県中大会を終えて、今回の大会では、団体と個人は2ペア出場することができました。まず団体戦では、郡山支部予選で負けてしまった郡山一中と2回戦で戦いリベンジすることができ、県大会出場を見事勝ち取ることができました。また個人では、2ペアとも惜しくも県大会には出場できなかったのが残念でした。しかし、団体で出場できるからこそ、団体戦では、全員がひとつになって、「一致団結」して戦ってきたいです。(大和田龍斗)



私は団体戦にも個人戦にも出場しました。団体戦では、チームが今まで以上に団結できていたと思います。残念ながら決勝トーナメントで負けてしまいましたが、最後はとても良い試合ができたと思っています。そして、次に行われた個人戦では3位という結果を残し、県大会への出場権を獲得することができました。ですが、試合の内容はあまり納得のいくものではありませんでした。これまでの反省を生かすことができなかったからです。県大会では、先生や剣道部の仲間にも少しでも恩返しできるように1ヶ月間一生懸命頑張りたいと思います。(松山琴香)



◆ 第61回福島県中学校体育大会 競技開催期日：7月23日(月)・24日(火)

【バスケットボール】あづま総合体育館(福島市)

【卓球】いわき市立総合体育館(いわき市)

【ソフトテニス】あづま総合運動公園テニスコート(福島市)

【剣道】白河市中央体育館(白河市)

テストの後をより大切にしよう!



6月18日(月)には、今年度最初の定期テストが実施されました。1年生にとっては初めての定期テストでした。ここ数日の授業では、解答用紙が返却され、テスト反省が実施されると思います。「点数」はもちろん一番の関心事でしょう。しかし、忘れてはいけないのは、テストに至るまでの「過程」です。テスト当日までの自分の学習への取り組みについて、よく考えて反省を加えてほしいと思います。



真剣に問題に取り組む1年生

テスト後に実行すること

- ① 解答用紙が配付されたら、模範解答を作成すること。
- ② できなかった問題を明確にし、なぜ間違ったのかをはっきりさせる。分からなかったら、先生に、自分が納得するまで質問し、解決する。
- ③ もう一度何も見ないで問題を解いてみる。できるまで何度も。
- ④ 問題用紙と解答用紙をファイリングする。実力テストや将来の入試対策に役立つ時が来る。

